



2018.08 / Vol. 37 / Soccer Journal デュッセルドルフ生活を楽しくするマガジン

フォルトウナ通信

FORTUNA AKTUELL - Japanese Version



ロングインタビュー

宇佐美貴史

TAKASHI USAMI

IM INTERVIEW

フォルトウナの冒険がスタート

FORTUNAS ABENTEUER BEGINNT

2018/19 選手年鑑

DER KOMPLETTE KADER DER SAISON 2018/19





premiumPARTNER

そのタイヤに、驚きはあるか。

私たちは、2017/2018ブンデスリーガ2部の
優勝チームのスポンサーを務められたことを、
誇りに思っています。

www.toyo.de



@ToyoTireDeutschland

TOYO TIRES
driven to perform

日本人フォルトゥナファンの皆様

Liebe japanische Freunde von Fortuna Düsseldorf

トーマス・ガスマン/ フォルトゥナ・デュッセルドルフコミュニケーションディレクター

Thomas Gassmann, Direktor Kommunikation von Fortuna Düsseldorf

私は車で約30分の距離にあるケルンから、このフォルトゥナへやってきて、まだ数ヶ月しか経っていません。ケルンはデュッセルドルフとライバル関係にあること都市であることは周知の事実ですが、私は少しでも早くこの街に溶け込み、この街の人たちにはどんな特徴があり、どんなことを考えているのか、どんなことに興味があるのかなどということをもっと知りたいと思っています。それはもちろん、日本コミュニティも含まれています。

先日フォルトゥナは、新しいグッズカタログのプレスリリース行いましたが、今回のカタログが日本の漫画を取り入れたデザインになっているため、日本繋がりからデュッセルドルフ市内にある日本食レストラン「焼左衛門」というお店

で実施させていただきました。当日はお店側から素晴らしいおもてなしを受けただけでなく、非常に美味しい食事をご用意いただき、まるでホームのような感覚を覚えました。

この“ホームのような感覚”こそ、宇佐美貴史が笑顔を取り戻した要因の一つだと私は思っています。ロシアW杯からデュッセルドルフに戻ってきた彼は、とてもハッピーだと話してくれましたが、ここは彼にとって第二の故郷に違いありません。

デュッセルドルフと日本の間には約9300キロの距離があり、文化や生活の違いもあります。しかしサッカー、特にフォルトゥナは、その間にあるものをすべて取り払い、そしてこの2つを強く結び付けてくれ



る存在です。私はそんなクラブの一員でいられることを非常に誇りに思っています。

私は今後、少しでも多くの日本人フォルトゥナファンの皆さんを我々のスタジアムに迎えることができればと思っておりますし、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

Impressum



Herausgeber 発行元:
Fortuna Düsseldorf 1895 e.V.
Ringer Broich 87
40235 Düsseldorf

Leitung 情報管理:
Thomas Gassmann
(medien@f95.de)

Chefredaktion 編集長:
Gengo Seta
(japandesk@f95.de)

Fotos 写真:
Christof Wolff, IMAGO, 日本サッカー協会

Layout レイアウト:
Christian Lewandowski

Druck 印刷:
Clasen GmbH





ブンデスリーガ 2018/19分布

4節/21節
VfB Stuttgart

節	前半	後半	今節の順位
4.			
21.			

5節/22節
Bayer 04 Leverkusen

節	前半	後半	今節の順位
5.			
22.			

6節/23節
1.FC Nürnberg

節	前半	後半	今節の順位
6.			
23.			

7節/24節
FC Schalke 04

節	前半	後半	今節の順位
7.			
24.			

8節/25節
Eintracht Frankfurt

節	前半	後半	今節の順位
8.			
25.			

3節/20節
TSG 1899 Hoffenheim

節	前半	後半	今節の順位
3.			
20.			

9節/26節
VfL Wolfsburg

節	前半	後半	今節の順位
9.			
26.			

10節/27節
Borussia Mönchengladbach

節	前半	後半	今節の順位
10.			
27.			

2節/19節
Leipzig

節	前半	後半	今節の順位
2.			
19.			

11節/28節
Hertha BSC

節	前半	後半	今節の順位
11.			
28.			

1節/18節
FC Augsburg

節	前半	後半	今節の順位
1.			
18.			

12節/29節
FC Bayern München

節	前半	後半	今節の順位
12.			
29.			



13節/30節
FSV Mainz 05

節	前半	後半	今節の順位
13.			
30.			

14節/31節
SV Werder Bremen

節	前半	後半	今節の順位
14.			
31.			

15節/32節
SC Freiburg

節	前半	後半	今節の順位
15.			
32.			

17節/34節
Hannover 96

節	前半	後半	今節の順位
17.			
34.			

16節/33節
Borussia Dortmund

節	前半	後半	今節の順位
16.			
33.			

フォルトウナの冒険がスタート

Fortunas Abenteuer beginnt

待ちに待ったブンデスリーガ2018/19シーズンが開幕する。フォルトウナにとっては5年振りのトップリーグでの戦いとなるが、チャンピオンリーグ常連クラブやダービーマッチなど、興味深い対戦が目白押しだ。早速、前半戦の見どころをポイントごとに紹介する。

開幕戦は“宇佐美”マッチ

8月25日(土)にホームで第1節を迎えることとなったフォルトウナは、開幕戦で宇佐美貴史のレンタル先でもあるFCアウグスブルクと対戦する。6年前の1部開幕戦でも顔を合わせた両チームだが、当時は2-0でフォルトウナに軍配が上がっている。

ラインダービー

第5節にホームで対戦するバイヤー04レヴァークーゼン戦は、ライン川の同じサイドに位置するという街同士という意味で、隣町ダービーとなる一方、第10節にアウエーで激突するボルシア・メンヒェングラッドバッハは、ライン川を挟んだダービーで、こちらも白熱は必至だ。

青色と黄色のCL出場クラブ

ルール地方を代表するFCシャルケ(第7節)とボルシア・ドルトムント(第16節)との対戦は、どちらもホームデュッセルドルフで第1ラウンドを迎えることになる。5万人を超

える大声援と共に、このチャンピオンズリーグ出場2クラブから大金星を狙うことになる。

王者への挑戦

泣く子も黙る王者バイエルン・ミュンヘン戦は、まずはアウエーから(第12節)。しかし2012/13シーズンはアウエーで2-3の惜敗をしているだけに、悲観的になる必要はない。昇格クラブとして

胸を張って、ドイツレコードマイスターに挑むことになる。

宇佐美 vs. 原口+浅野

昨シーズンの2部優勝&1部昇格に大きく貢献した日本人デュオこと“宇佐美貴史&原口元気”が、今シーズンは敵として対峙する。フォルトウナは年内最後の第17節に、浅野拓磨という新しいパートナーを得た原口擁するハノーファーと、アウエーで対戦する。



試合日程(前期ホームのみ)

Der Heimspielplan der Hinrunde 2018/19

節	日時	対戦相手
1	08月25日(土)	FC Augsburg
3	09月15日(日)	TSG Hoffenheim
5	09月26日(水)	Bayer 04 Leverkusen
7	10月05日-10月07日	FC Schalke 04
9	10月26-28日	VfL Wolfsburg
11	11月09-11日	Hertha BSC
13	11月30日-12月02日	1. FSV Mainz 05
15	12月14-16日	SC Freiburg
16	12月18-20日	Borussia Dortmund

*7節以降はまだ正式な日程が決定していないため、詳細はフォルトウナ日本語HPで確認してください。

フォルトウナ日本語HP: japan.f95.de





宇佐美貴史

33 / Takashi Usami

宇佐美貴史 Takashi Usami

昨シーズン、フォルトウナのブンデスリーガ2部優勝及び、6年ぶり6度目の1部昇格に大きく貢献した宇佐美貴史が、今シーズンもフォルトウナでプレーすることが決定した。そんな日本代表アタッカーに、昨シーズンのこと、そしてW杯のこと、さらに新シーズンに向けての思いなどを語ってもらった。

まずは昨シーズンを振り返って。一番印象に残っていることは？

やっぱり逆転優勝を決めた最終戦かな。アウェーで2点ビハインドの状況から、ロスタイムに逆転という劇的な勝利で優勝できたことはとても嬉しかったですね。

ブンデスリーガ2部優勝は、自分にとってどんな意味があったかな？

2部リーグの優勝とは言え、タイトルはタイトルですから。チームの目標に貢献することが出来て、そしてそれを達成出来たということも含めて初めての経験だったので、そういう意味でも嬉しさは大きかったですね。

昨シーズンの8得点3アシストという結果については？

後半戦のような状態をシーズン初めから維持出来れば、もっと多くの結果を残せたと思うので、そういう意味で数字的に足りないと思うところもあります。で

も、良いパフォーマンスを出せる良い状態にいること、またはいかに早くそういう状態に自分を持っていくかということが、どれだけ大事ななことかということを再認識することにもなりましたね。

W杯のメンバーに選ばれた要因はなんだったかな？

昨年の夏に、当時2部リーグに所属していたフォルトウナへ移籍することを決断したことが全てだと思っています。結果論ですけど、あのままアウグスブルクに残っていたら、W杯に行くことはなかったでしょうから。そういう意味でも、カテゴリーを落としてでも自分からチャレンジをするアクションを起こしたことで経験することが出来たW杯でした。そしてW杯に行けたことで、これから先の4年間で、自分がどんなことを積み重ねていかないといけないかということを、漠然とですが感じる事が出来た気がして。それはすごく大事なことだったと思います。

W杯での自分のパフォーマンス、そして日本代表について思うことは？

正直あまり試合には出場できなかったので、自分のパフォーマンスに言及するのは難しいですが。でも日本代表が世界を相手に躍動しているのを見ていて、チームとしてしっかりと連動して戦えれば、あれだけのことが出来るのだということは証明出来まし、だからこそこれからの4年間で必要なことを積み重ねていければ、間違いなく自分もその中に入っていける、むしろそれを凌駕していくようなものを見せていけるんじゃないかなと。ある種、指針になるものを出場した選手たちからはもらえ、(同じ代表チームの)身近な選手たちが世界を相手に戦っている姿を見て、自分にとっても自信になったし、もちろん彼らに対してリスペクトの気持ちも持ちました。とにかく総合的に考えて、本当に有意義な時間でした。

「フォルトウナへ移籍することを決断したことが全て」





「ここに戻って来るという判断が間違っていなかったなと」

フォルトウナで今季もプレーしたいと思った理由は？

個人の気持ち的な部分もありますが、クラブ、監督、チームメート、そのほか全てにおいて、(フォルトウナからの)自分へのアクションが大きかったことですね。アウグスブルクからはそういったものが皆無な中で、自分の中で(来シーズン)どこでプレーしたいかと考えたとき、結論は明確になっていました。それはシーズン終了前からかなりクリアに思っていた部分です。

レンタル延長が決定するまで時間が掛かったけど。

早く決まるにこしたことはなかったですけどね。ただ、クラブ間の交渉には選手が立ち入れるものではないので。とにかく「頼んだぞ」と思うことくらいでした。逆に決まることを信じて、それをイメージして、決まるまでにどういう準備をしなくちゃいけないかってことを考えていました。

新しい契約書にサインして、ファンに報告できたときの気持ちは？

素直に嬉しかったです。ファンの皆さんの反応もそうですし、チームメートや監督、会長も含めて、誰もが「ホームへようこそ」と言ってくれて。いろいろな人たちのリアクションを見て、ここに戻って来るという判断が間違っていなかったなと確信出来ました。あとはここから、自分がみ

んなにどうやって返していくかというところですね。

新しいチームに入ってみての印象は？新加入選手など。

新加入選手も10人くらいいて、十人十色というか、それぞれのキャラクターがありますけど。でも総じてみんな大人しいという印象ですね。ディエゴ(コンテンツ)やケナン(カラマン)とは過去に一緒にプレーした経験がありますけど、みんなそんなにワッツと喋ったりするわけではないかな。その中でもロッカールームとか席が近いこともあって、ケヴィン(シュトゥーガー)とはよく話しますね。まあ僕は新加入と言うわけではないし、そういう選手たちとも違和感なくコミュニケーションは取れています。

今シーズンは昨シーズンのように日本人チームメートはいないけど。

もちろんチームメートに日本人選手がいる利点はありますけどね。でもそうになったら日本語を喋っちゃいますし、そこで群れちゃったり、頼っちゃうこともありますから。まあ最初はそれがあって助かることもありますが、もうここに来て1年経ちましたし。今は日本人のチームメートがいらないのは、逆にドイツ語を喋る機会も増えるし、良い環境かなとは思っています。

タカにとっては4度目の挑戦となるブンデスリーガだね。

とにかく今年はシンプルに楽しみたいです。もちろん、思い通りにいかない苦しい状況も予想出来ますけど、どんな状況になったとしても、過去ブンデスリーガでプレーした3年間は、楽しむ余裕がなかったの。まずは起こり得る様々な状況全てを楽しみながらやっていければとは思っています。

特に楽しみにしている対戦相手とその理由は？

やっぱりバイエルンですね。力と言う意味では抜きん出たものがあるし、そういうものに触れられるという楽しみもあるし。まあ、古巣と言っていいのかわからないですけど、1年間在籍させてもらったクラブですしね。

食事に一緒に行くような仲の良い選手はいる？

まだ実現していないんですけど、オリバー(オリバー・フィンク)とは行きたいと思っています。ちょうど焼肉好きだって話をしたんで、是非焼肉を食べに行きたいです。

デュッセルドルフで良く日本食レストランは？

焼肉屋さんの阿咩さん、それから加賀屋さんとなごみさんかな。よくお世話になっています。



「とにかく今年はシンプルに楽しみたい」

今年のチームの中での自分の役割をどう考えてる？

攻撃的な部分は、もちろん違いを見せたり、数字を残していくことは求められていると思いますが、その辺はいいリズムにな

れば自ずと出せると思うので。今シーズンは思い通りにはいかない1年になるでしょうし、そういう意味でも潰すところは潰すとか。監督は守備の部分での貢献をしたときに、ポジティブな反応をしてくれるので、

そういう部分もしっかり意識してやっていきたいですね。

今シーズンの個人的な目標は？

とにかく試合に多く出ることです。試合に出さえすれば結果を出していけるでしょうし、結果を出さなければ試合にも出ないでしょうし。そこはリンクしていると思っています。

今シーズンのチームとしての目標と、フォルトウナを持つポテンシャルは？

チームの目標はとにかく残留すること。あとはプラスアルファどれくらい上にいけるかでしょうね。ポテンシャルと言う意味では、まあ全部ではないですけど、クラブの大きさ、街の大きさ、スタジアムの大きさ、そういったことが関わってくる部分はあると思うので。フォルトウナはそういう意味ではその全てを持っているので。もっと良くなっていく可能性があると思っています。

最後に日本人ファンの皆さんへメッセージを。

とにかくスタジアムに足を運んでもらって、しっかり戦っている姿を見てもらいたいです。そうやって来てくれる皆さんに、楽しさというか充実感を感じてもらえるプレーが出来るよう頑張りますので、応援よろしくお願いします！



Takashi Usami



背番号： 33
 生年月日： 1992年05月06日
 身長： 178cm
 体重： 72kg
 国籍： 日本
 加入年： 2017年
 出身地： 京都
 現住地： デュッセルドルフ

FORTUNA D

#BUNDESL



DÜSSELDORF

LIGA 2018/19



F95-Kabine

1 | TOR



Michael Rensing
14.05.1984

👁️	-	🟡	-
⚽	-	🟠	-
🟢	-	🔴	-
⬅️	-		-

30 | TOR



Raphael Wolf
06.06.1988

👁️	-	🟡	-
⚽	-	🟠	-
🟢	-	🔴	-
⬅️	-		-

38 | TOR



Tim Wiesner
21.11.1996

👁️	-	🟡	-
⚽	-	🟠	-
🟢	-	🔴	-
⬅️	-		-

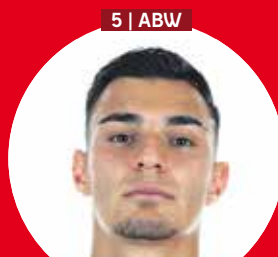
3 | ABW



Andre Hoffmann
28.02.1993

👁️	-	🟡	-
⚽	-	🟠	-
🟢	-	🔴	-
⬅️	-		-

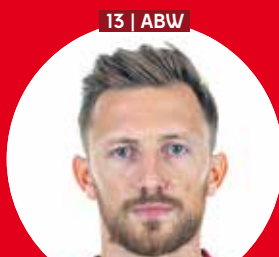
5 | ABW



Kaan Ayhan
10.11.1994

👁️	-	🟡	-
⚽	-	🟠	-
🟢	-	🔴	-
⬅️	-		-

13 | ABW



Adam Bodzek
07.09.1985

👁️	-	🟡	-
⚽	-	🟠	-
🟢	-	🔴	-
⬅️	-		-

18 | ABW



Gökhan Gül
17.07.1998

👁️	-	🟡	-
⚽	-	🟠	-
🟢	-	🔴	-
⬅️	-		-

23 | ABW



Niko Gießelmann
26.09.1991

👁️	-	🟡	-
⚽	-	🟠	-
🟢	-	🔴	-
⬅️	-		-

24 | ABW



Georgios Siadas
27.12.1999

👁️	-	🟡	-
⚽	-	🟠	-
🟢	-	🔴	-
⬅️	-		-

25 | ABW



Matthias Zimmermann
16.06.1992

👁️	-	🟡	-
⚽	-	🟠	-
🟢	-	🔴	-
⬅️	-		-

26 | ABW



Diego Contento
01.05.1990

👁️	-	🟡	-
⚽	-	🟠	-
🟢	-	🔴	-
⬅️	-		-

32 | ABW



Robin Bormuth
19.09.1995

👁️	-	🟡	-
⚽	-	🟠	-
🟢	-	🔴	-
⬅️	-		-

36 | ABW



Anderson Lucoqui
06.07.1997

👁️	-	🟡	-
⚽	-	🟠	-
🟢	-	🔴	-
⬅️	-		-

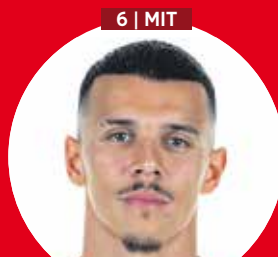
39 | ABW



Jean Zimmer
06.12.1993

👁️	-	🟡	-
⚽	-	🟠	-
🟢	-	🔴	-
⬅️	-		-

6 | MIT



Alfredo Morales
12.05.1990

👁️	-	🟡	-
⚽	-	🟠	-
🟢	-	🔴	-
⬅️	-		-

7 | MIT



Oliver Fink
06.06.1982

👁️	-	🟡	-
⚽	-	🟠	-
🟢	-	🔴	-
⬅️	-		-

8 | MIT



Aymen Barkok
21.05.1998

👁️	-	🟡	-
⚽	-	🟠	-
🟢	-	🔴	-
⬅️	-		-

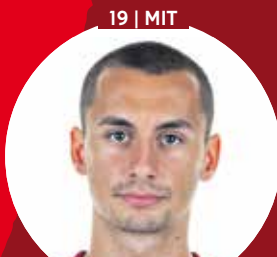
11 | MIT



Kenan Karaman
05.03.1994

👁️	-	🟡	-
⚽	-	🟠	-
🟢	-	🔴	-
⬅️	-		-

19 | MIT



Davor Lovren
03.10.1998

👁️	-	🟡	-
⚽	-	🟠	-
🟢	-	🔴	-
⬅️	-		-

22 | MIT



Kevin Stöger
27.08.1993

👁️	-	🟡	-
⚽	-	🟠	-
🟢	-	🔴	-
⬅️	-		-

27 | MIT



Taylan Duman
30.07.1997

	-		-
	-		-
	-		-
	-		-

31 | MIT



Marcel Sobottka
25.04.1994

	-		-
	-		-
	-		-
	-		-

33 | MIT



Takashi Usami
06.05.1992

	-		-
	-		-
	-		-
	-		-

Cheftrainer



Friedhelm Funkel
10.12.1953

Co-Trainer



Thomas Kleine
28.12.1977

Co-Trainer



Axel Bellinghausen
17.05.1983

Torwarttrainer



Claus Reitmaier
17.03.1964

40 | MIT



Kianz Froese
16.04.1996

	-		-
	-		-
	-		-
	-		-

9 | ANG



Benito Raman
07.11.1994

	-		-
	-		-
	-		-
	-		-

10 | ANG



Marvin Ducksch
07.03.1994

	-		-
	-		-
	-		-
	-		-

Athletiktrainer



Robin Sanders
10.09.1986

Mentalcoach



Axel Zehle
21.04.1975

Videoanalyst



Philipp Grobelny
21.04.1989

Teammanager



Sascha Rösler
28.10.1977

16 | ANG



Håvard Nielsen
15.07.1993

	-		-
	-		-
	-		-
	-		-

20 | ANG



Dodi Lukebakio
24.09.1997

	-		-
	-		-
	-		-
	-		-

21 | ANG



Emir Kujovic
22.06.1988

	-		-
	-		-
	-		-
	-		-

Mannschaftsbetreuer



Oliver Paashaus
19.11.1974

Mannschaftsbetreuer



Benjamin Hauptmann
03.05.1986

Mannschaftsarzt



Ulf Blecker
02.03.1963

Mannschaftsarzt



Ulrich Keil
27.04.1954

28 | ANG



Rouwen Hennings
28.08.1987

	-		-
	-		-
	-		-
	-		-

Mannschaftsarzt



Thomas Wieczorek
14.12.1970

Physiotherapeut



Carsten Fiedler
18.02.1966

Physiotherapeut



Thomas Gucek
12.04.1983

Physiotherapeut



Marcel Verstappen
20.02.1983

新加入選手紹介

NEUZUGÄNGE 2018/19

今シーズンのフォルトウナの目標は、ブンデスリーガ1部に残留すること。そのために積極的な補強を行ってきたが、フリードヘルム・フンケル監督が「我々は素晴らしいチームスピリットを持っている」と話しているように、フォルトウナの最大の強みはチームとしての一体感である。新加入メンバーが少しでも早くチームにフィットし、最大限の力を発揮することに期待がかかるが、そんなニューカマーたちを紹介する。



後列左からドクシュ、カラマン、フンケル監督、バーコック、モラレス
前列左からジアダス、ツィマー、コンテンツ、シュトゥーガー

Mアルフレッド・モラレス ALFREDO MORALES

ヘルタ・ベルリンで初めてプロ契約を勝ち取ったディフェンシブMFのモラレスは、その後FCインゴルシュタットに5年間在籍し、ブンデスリーガで59試合、ブンデスリーガ2部でも103試合(8得点)に出場してきた。アメリカ代表としても13試合の出場経験を持つ“ハードファイター”との契約は、2021年6月30日まで。

ショーン・ツィマー JEAN ZIMMER

昨シーズン、VfBシュツットガルトから1年間のレンタルでフォル

トゥナに加入し、29試合に出場(1得点4アシスト)したツィマーは、フォルトウナの1部昇格にも大きく貢献した。そしてこの夏にはフォルトウナへの完全移籍が成立し、2022年までの長期契約にサインしている。

ケナン・カラマン KENAN KARAMAN

トルコ代表でカーン・アイハンと共にプレーするオフensiブオールラウンダーのカラマンが、ハノーファー96より新加入。ホッフェンハイム所属時代の宇佐美貴史のチームメート。ブンデスリーガ1

部でも61試合の出場経験を持つ長身アタッカーとの契約は、2021年6月30日までとなる。

ディエゴ・コンテンツ DIEGO CONTENTO

FCバイエルン・ミュンヘン出身で、当時は宇佐美と共にプレーしていた経験がある。ブンデスリーガやチャンピオンズリーグ、ヨーロッパリーグでの豊富なプレー経験がある左サイドDFは、フランス1部ジロندان・ボルドーでの4年間を経て、ブンデスリーガの舞台へ復帰する。契約は2年間。

ゲイオギオス・ジアダス GEORGIOS SIADAS

“ヨーゴ”の愛称で親しまれ、2010年からフォルトウナのユースアカデミーでプレーしてきたドイツU18代表の左サイドDFが、U19チームからトップチーム昇格を勝ち取った。昨シーズンは大怪我のため5試合の出場にとどまったが、それでもその能力の高さを評価され、3年間のプロ契約を締結することとなった。

ケヴィン・シュトゥーガー KEVIN STÖGER

かつてU21オーストリア代表としてプレーしたシュトゥーガーが、VfLボーフムから新加入する。左利きのMFは、これまでにブンデスリーガ2部で98試合に出場(9得点16アシスト)した経験を持つだけでなく、ドイツ杯でも9試合(2得点4アシスト)でピッチに立ってきた。この24歳MFとの契約は2020年6月30日まで。

アイメン・バーコック AYMEN BARKOK

バーコックはアイントラハト・フランクフルトで昨シーズン27試合に出場し、2得点3アシストを記録したモロッコ系ドイツ人MF。これまではU16からU21までの年代別ドイツ代表を経験しており、両クラブ間で買い取りオプションの特別条項が結ばれるなど、将来が楽しみなタレントの一人だ。

マーヴィン・ドクシュ MARVIN DUCKSCH

ボルシア・ドルトムント育ちのドクシュは、昨シーズンはホルシュタイン・キールのエースとして33試合で18得点11アシストを記録し、2部リーグの得点王に輝いた。24歳ながらこれまでに1部リーグから3部リーグを経験しており、3つの異なるリーグで39得点24アシストを決めるなど、その能力の高さを証明してきた。そしてこの夏、所属元のFCザンクト・パウリよりフォルトウナへの移籍が決定、2022年6月30日までの長期契約となった。

ドディ・ルケバキオ



マティアス・ツィーマーマン

マティアス・ツィーマーマン MATTHIAS ZIMMERMANN

右サイドDFやボランチとしてプレーするツィーマーマンは、ドイツの年代別代表として合計47試合に出場するなど、若くからその能力を証明してきた選手。1部21試合、2部では96試合のプレー経験がある26歳のディフェンシブオールラウンダーは、VfBシュツットガルトから完全移籍での加入となり、2年契約にサインしている。

ドディ・ルケバキオ DODI LUKEBAKIO

ルケバキオはこれまでに、ベルギー1部リーグのRSCアンダーレヒトとRSCシャルルロアにて33試合に出場して4得点5アシストを記録。そして昨シーズン冬には、プレミアリーグのFCワトフォードへ移籍していた。この20歳の長身快速サイドアタッカーは、これまでにベルギーU21代表として4試合の出場経験があるほか、コンゴ

共和国代表としても1試合に出場しており、今回はレンタルでの加入となる。

宇佐美貴史 TAKASHI USAMI

昨シーズン、FCアウグスブルクからレンタル加入し、デビューとなったユニオン・ベルリン戦では、途中出場ながら早速ゴールを決めるなど、その能力の高さを証明していた。そして後半戦に向けて尻上がりに調子を上げた日本人アタッカーは、結局1シーズンで8得点3アシストを記録し、フォルトウナの2部優勝&1部昇格に貢献しただけでなく、その後はロシアW杯に出場した日本代表にも選出され、2試合でピッチに立つ経験を積んだ。1年間のレンタル延長が決定した宇佐美は、「今年もチームにとって非常に重要」とフンケル監督が太鼓判を押す存在である。

**U23**

三宅海斗の2シーズン目がスタート。

Kaito Miyakes zweites Jahr beginnt

フォルトゥナU23チームに所属する三宅海斗のドイツ2シーズン目がスタートした。開幕戦は出場停止のためピッチには立てなかったが、その後、第2戦、第3戦ともにスターティングメンバーに名を連ねている。東福岡高校時代に全国制覇を果たした若武者は、ドイツから2年後の東京オリンピックを目指している。

1年前にテスト参加を経てフォルトゥナU23チーム入団を勝ち取った三宅海斗にとって、昨シーズンはいろいろなことを経験する年となった。自分の強みであるドリブルがドイツ4部リーグで通用する手応えを掴めず、それが評価されて(当時ブンデスリーガ2部所属の)トップチームの練習にも参加するチャンスを得た一方、怪我を負ったことが原因でコンディションが上がらなくなり、不振に陥った時期もあった。また後半戦に入り、チームが勝てない時期が続くと、U23チームの監督が解任になるなど難しいシチュエーションの中で、ドイツ語が理解できずにジレンマ

と戦うこともあった。結局ギリギリのところまでチームはドイツ4部リーグに残留を果たすこととなったが、個人としてもチームとしても、決して満足いくシーズンとは言えなかった。

そんな中で迎えた2年目、今年は自分の強みをもっとしっかり出して、結果を残していかなければいけない。今シーズンから新しく就任したニコ・ミヒャティ監督は、VfLボーフムやハノーファーでU23チーム/トップチームでの指揮してきた、まさにこのカテゴリーのスペシャリストと言うべき存在である。彼の下でしっかりと成長することは、三宅にとっても

大きなチャンス进行している。そのためにも、これまで以上に監督やチームメイトらとのコミュニケーションを増やし、ドイツ語で自分の意見を言えるようになることも求められる。

当然今の三宅の目標は、フォルトゥナでトップ契約を勝ち取ること、そして2020年の東京オリンピックに出場することである。そのためにも自らのゴールやアシストで、開幕からの3試合で1敗2分と苦しいスタートとなってしまったチームを牽引していくことに期待がかかっている。そんな三宅海斗に、是非とも注目していただきたい。

アペルカンプ真大がU18日本代表に選出！

Shinta Appelkamp für japanische U18-Nationalmannschaft nominiert

フォルトウナU19チームに所属する日独ハーフMFアペルカンプ真大(17歳)が、今年6月にポルトガル遠征を行ったU18日本代表に選出された。現地ではチェコ、ポルトガル、ノルウェーのU18代表チームと対戦し、2勝1敗の結果を残した。

U19

昨年3月にアメリカ遠征を行ったU17日本代表に選ばれて以来、1年2か月ぶりに日の丸を胸にプレーする機会を得たアペルカンプ真大は、U18チェコ代表戦で先発出場を果たし、61分までプレー。決勝点となったゴールの起点になるなど、1-0で勝利した試合で安定したプレーを披露した。

2戦目のU18ポルトガル戦(1-0)では出場機会はなかったが、3戦目となったU18ノルウェー代表戦で再び出場の機会を得ると、ダブルボランチの一角としてハーフタイムまでの45分間プレーするなど、貴重な経験を積んで、デュッセルドルフへの帰路へと着いた。

アペルカンプが所属するフォルトウナU19チームは、昨年の日本

遠征に続き、この夏にはカナダ遠征を行っただけでなく、8月初めにはEMKAルールカップに出場し、アトレチコ・マドリッドU19と1-1と引き分けると、マンチェスター・ユナイテッドU19からは2-1で金星を上げる

ことに成功。順位決定戦でもユベントスU19を2-1で下すなど、多くの国際経験を積んでおり、その中でアペルカンプはキャプテンマークを巻いてプレーするなど、チームの中心として成長を続けている。



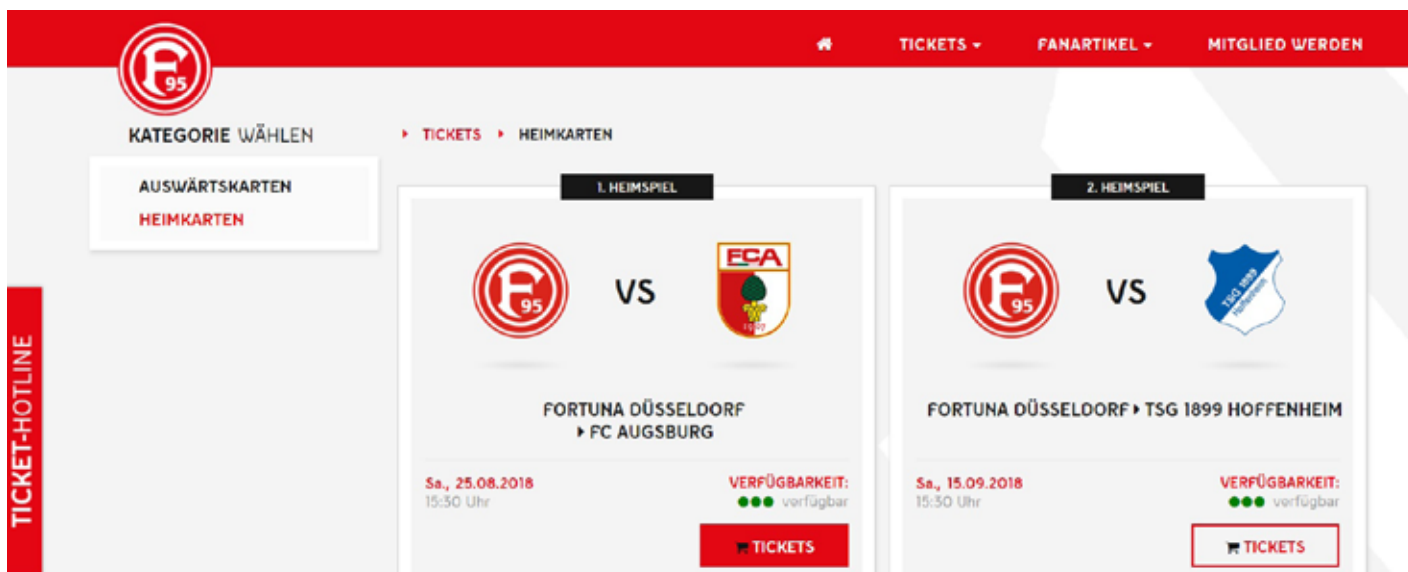
オンラインチケットショップガイド

ONLINE TICKETSHOP GUIDE

多くの皆様からのお問い合わせにお応えし、オンラインチケットショップからのチケットの購入方法をご紹介します。なおフォルトウナのチケット販売は、原則としてクラブ会員の先行販売ののち、一般販売となることをご了承ください。

ステップ1:新規登録からログイン

まず、Anmelden(登録)からNeuregistrierung(新規登録)を済ませ、ログインする。そしてTICKETS→HEIMKARTENをクリックすると、すでに販売中の試合が表示されるので、VERFÜGBARKEIT(チケット販売状況)を確認した上で、TICKETSをクリック。



ステップ2:希望の席を選択

①で購入希望のブロックにカーソルを合わせることで、そのブロックのチケット販売状況が表示される。購入希望ブロックを選択したのち、②のBuchungsgart(予約方法)でSitzgenau(希望の席を自分で選択する)かBestplatzbuchung(ベストな席を自動選択する)を選ぶ。そして③でチケットの値段を確認した上で、④で購入する席を選択、⑤の赤い枠の中をクリックすると、希望の席がブロックされる。⑥のWarenkorb(買い物かご)をクリックすることで、購入希望のお席の情報と合計金額が確認できるので、問題がなければZur Kasse(支払い)へ進む。

ステップ3:支払い方法

IHRE BESTELLUNG(ご注文内容)にて、LIEFERUNG AN(配達住所)、RECHNUNG AN(請求書住所)を確認の上、ZAHLWEISE(支払い方法)、VERSANDART(発送・受け取り方法)をそれぞれ選択する。なお、チケットの発送は有料でヨーロッパ国内のみとなるため、日本からのご注文の場合、クレジットカードでのお支払いおよび、mobile ticket/print@homeでのお受け取りをお勧めする。

ステップ4: mobile ticket/print@homeについて

VERSANDARTでこの受け取り方法を選択すると、IHR WARENKORB(買い物かご)の中のチケット情報の一番右側にバスマークが登場する。このマークをクリックすると、個人情報を入力する欄が表示されるので、実際にこのチケットを使用する方の個人情報(Herr男性/Frau女性、Vorname名前、Name姓、Geburtsdatum生年月日)を入力。なおこの情報は、それぞれのチケットに記載される。最後に2つのボックスをチェックし、Kaufen(購入)をクリック。クレジット情報を入力するページとなり、全てを記入してBezahlen(支払う)をクリックすればOK。購入が終了すると、登録したメールアドレスに、チケット情報がメールで届く。ここに添付されているPDFをご自宅でプリントアウトするか、スマートフォンのアプリPassbookやwalletから開けば、モバイルチケットが表示される。

なお、試合当日は身分証(パスポート)を持参することが必須となるほか、プリントアウトしたチケットを持っていれば、試合当日はデュッセルドルフ近郊の公共交通機関を無料でご利用いただくことが可能(詳しいエリアは要確認)。

*そのほかご不明な点はメールでjapandesk@f95.deまで。

SUSHI KIKAKU

SEIT 1975

フォルトゥナの
ブンデスリーガでの戦いを
応援しています！

Restaurant KIKAKU

Klosterstraße 38, 40211 Düsseldorf

Tel: 0211 357853

www.kikaku.de

CLASEN
≡ wo drucken zuhause ist. ≡

Willkommen in der Welt der Farben, Papiere und Druckveredelung. Wir achten darauf, dass sich Funktion, Haptik, Ästhetik und Wirtschaftlichkeit optimal ergänzen. Ihr Design und unsere drucktechnische Kompetenz führen zu perfekten Ergebnissen.

Ob stanzen, prägen, laminieren, lackieren, einen Farbschnitt aufbringen, wir machen fast alles möglich. Wir drucken bis 70 x 100 cm im Offset oder digital mit modernster Technik.

Dicken Karton, Sonderfarben, Hybridprodukte. Mit Bemusterung vorab, mit Druckabnahme, mit dokumentierter Qualitätskontrolle. Auch über Nacht. Auch bis ans andere Ende der Welt. Unser Standort befindet sich 1 km vom Flughafen und der Messe Düsseldorf.

Wer bei uns drucken lässt? Natürlich die Fortuna, die DEG und weitere große Sportvereine. Bekannte Werbeagenturen fühlen sich bei uns wegen der hohen Termintreue wohl. Industriekunden schätzen unsere Beratung und Qualität. Die Stadt und der öffentliche Dienst mag unsere Preise.

Wir sind PSO- (ISO 12647) und FSC®-zertifiziert, drucken klimaneutral und alkoholreduziert (IPA) und erzeugen Strom per Photovoltaik.

Clasen GmbH
Spielberger Weg 66
40474 Düsseldorf

Fon 0211-447290-0
Fax 0211-447290-60
mail@druckerei-clasen
www.druckerei-clasen.de

WITH ROBOTICS, THE FUTURE IS OPEN TO SUGGESTIONS

未来は、オープンだ。アイデアで変えられる。

ロボティクスがいま、空想の世界を飛びだして、現実の世界で新しい可能性を切り拓いています。IoTプラットフォームとつながる日立のロボットは、リアルタイムデータへのアクセスや相互に情報共有を行うことで、人に寄り添い、より豊かなくらしに貢献します。ともに、新しい明日をつくっていくために。

social-innovation.hitachi

Hitachi Social Innovation



日立グループは、
フォルトゥナ・デュッセルドルフの
ブンデスリーガ1部での活躍を
応援しています。

HITACHI
Inspire the Next